

④ 入園にあたり注意とお願い

◆ 病気や熱のとき

・熱が 37.5° 以上ある場合や、ひどい下痢・嘔吐がある時は受け入れはできません。園で 38° 発熱した場合や、感染症の疑いがある場合は連絡させていただきます。

◆ 子供のサインを見逃さないために

・園での様子は必ずお迎えの時にお知らせいたします。お家に帰ってから、体調がいつもと違うときには（下痢・嘔吐・熱）必ず登園時にお知らせください。

（例）戸外遊びを控えたり、給食のメニューをアレンジしてもらうことができます。

◆ 集団生活とは

・保育園などの集団保育の場では、感染症対策が重要です。ワクチン接種することで重症化を防ぐことにもなります。個人の予防だけでなく、まわりの人たちにも感染させない思いで、かかりつけの医師のもとで予防接種のご協力をお願いします。

・伝染病に限り、医師の診断にしがたい、集団生活に適應できる状態に回復できたら、登園届にお家の方がサインをして持たせてください。

◆ 制服について

・着脱など「自分でやる」という自我を大切に、基本的生活習慣の自立に向けてあたたかく見守っています。

そこで、自分で着脱しやすい体操服や制服を購入して頂き、「なんでも自分でできるようになった。ヤッター」という自尊心を大切にしていきたいと思っています。間違いやすいので名前の記入もよろしくお願いします。

◆ 慣らし保育はありますか？

・ありますよ。個別差はありますが、環境の変化に無理なく慣れさせてあげたいので、一週間ぐらいの間、短時間で様子を見ながら保育をします。

◆ アレルギーがありますが給食はどうなるのですか？

・医師の診断のもと、福山市指定の指示書をお願いします。それを基に、栄養士が代替や除去をしながら、成長に合わせて対応します。

◆ 家庭的保育とはなんですか？

・例えば、一人一人の離乳食の進め方、ミルクの飲む量、トイレトレーニングなどお家

での状況をお聞きし、園でも家庭に近い形で進めていきます。

（保育者は指導者ではなく、一人ひとりに応じた援助や補助をする〈保育園でのお母さん〉の存在であることを大切にしています）